

## 情報BOX

## 北海道新得町の共働学舎新得農場がドキュメンタリー映画に

北海道十勝管内新得町に、心身のケアが必要な人たちを中心に自労自活しているグループがある。宮嶋望さんを代表とする共働学舎新得農場である。同農場は29年前に乳牛5頭とスタッフ6人でスタートしたが、現在では乳牛50頭でチーズの生産・販売によって50人が生計を立てている。

その共働学舎新得農場の生活が『空想の森』というドキュメンタリー映画になった。ドラマは、子育てをしながら野菜を作っている若夫婦と、自分の手で食べ

物を作って暮らしていこうと新得町に入植した家族を主人公に、食卓の風景やチーズ作り、土の上で働く姿、農場で大勢の人たちが共に暮らす姿などを描き、農や食の大切さを考えさせる内容となっている。

東京・中野のポレポレ東中野で7月26日から上映を開始。また、全国各地で自主上映会を開催する。

問い合わせは、東京上映は「太秦」小林・岩淵(TEL03-5367-6073)、自主上映は「空想の森上映委員会」(TEL090-9084-2058)へ。